

NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

第 21 回全国の集い in 北海道 2015 企画紹介文

企画名		
<p style="text-align: center;">【認知症・倫理コンサルテーション：公開事例検討会】</p> <p style="text-align: center;">認知症の人の自律のために：認知症ケアの「倫理」という視点</p>		
開催日時	2015 年 10 月 12 日 月曜日・祝日 午前 9:00～11:40	
対象者（対象とする職種や参加いただきたい方）		
ご本人・ご家族も含め認知症の医療・介護に関わりのある方、そして市民		
企画概要／		
<p>本公開事例検討会は、日ごろのケアや医療の現場において、倫理的な面で、「これで良いのだろうか？」とお悩みになっているような事例をあらかじめ募集し、その事例に通して、コメンテーターと会場の皆様と一緒に倫理的なケアや医療について考えます。</p> <p>例えば「徘徊のある入居者への対応をめぐって」「ケアスタッフの対応に疑問をもったケース」「施設から認知症治療薬の中止を求められたケース」「認知症の告知をめぐって悩んだケース」「納得して施設入所してもらうためにどうしたらよいか」「高度認知症の人の胃瘻の是非」「認知症の人の自動車運転の是非」「認知症の人の介護の時につくうそ」「家族からの身体拘束依頼に対する対応」「認知症の人に家族の死を知らせるべきか」等、地元、北海道の実践者からの 2 事例について検討します。</p>		
座長	稲葉 一人	中京大学法科大学院 教授
コメンテーター	箕岡 真子	箕岡医院 医師 東京大学医療倫理学分野 客員研究員
コメンテーター	大澤 誠	(医)あづま会 大井戸診療所 医師
事例提供者	高嶋 活哉	(医)千寿会 高齢者グループホーム・小規模多機能型居宅介護事業所
事例提供者	中川 真奈美	(社)栄和会 介護老人保健施設あつべつ
事例提供者にもご登壇いただきます。		
<p>所定の事例提供用紙に書き込んだ事例を、当日会場にて参加者に配布しますが、事例検討会終了後に回収いたします。ご承知おきください。</p>		